

スイーツセミナーのご案内

スイーツセミナーの整理券を下記の時間帯に配布いたします。
なお、数に限りがございますので、無くなり次第終了とさせていただきますのでご了承ください。

配布場所：幕張メッセ 国際会議場2階・中央ロビー

配布時間：11月6日(木) 9時～11時（無くなり次第終了）

7日(金)・8日(土) 8時～11時（無くなり次第終了）

スイーツセミナー1

共催：フォーティネットジャパン(株)

日時：11月6日(木) 15時50分～16時50分

会場：F会場（幕張メッセ 国際会議場3階・中会議室302）

演題名：巧妙化するセキュリティ事情と激変する社会環境から考える

最新ネットワークセキュリティ対策

演者：長尾 征明（フォーティネットジャパン(株) 市場開発本部第一営業部）

標的型攻撃を中心としたセキュリティインシデントは巧妙化しながら件数も増加の一途をたどり続けています。また我が国の増え続ける社会保障費を削減するにあたり、マイナンバー制度の医療情報への活用が唱えられるなど、今後さらなるITの利活用が求められてくることでしょう。

しかしながら多くの医療機関様においては従来型のネットワークの物理的な隔離（基幹系と情報系）によるセキュリティ対策が中心になってくることについて疑問を感じながらも、セキュリティ対策要員確保や導入コストの観点などでお悩みの方も少なくないのではないのでしょうか。

本セッションでは、実際に海外で発生した標的型攻撃事件から学べることを探るとともに、「統合管理」による最適化と「多層防御」によるゼロデイ攻撃対策という一見相反するキーワードをシンプルにかつ低コストで実現可能な方法をご紹介します。

スイーツセミナー2

共催：マカフィー(株)

日時：11月7日(金) 16時00分～17時00分

会場：F会場（幕張メッセ 国際会議場3階・中会議室302）

演題名：病院が直面しているセキュリティの脅威と攻撃を前提に求められる対策

演者①：津坂 昌利（名古屋大学大学院医学系研究科 医療技術学専攻 医用量子科学講座 准教授）

演者②：松本 匡史（マカフィー）

昨今、サイバーテロによる大規模な情報漏洩が続いています。医療情報も例外ではありません。今回は患者情報漏洩防止、マルウェア感染の脅威に関する対策について説明します。

1. 病院が直面しているセキュリティの脅威とは？

2. 攻撃を前提に求められる対策とは？

2.1 不正侵入に対抗するIDS/IPS（侵入検知・防御装置）とは？

インターネット接続環境において、ファイアウォール、ルータとウイルス対策ソフトだけでは不正通信の遮断ができません。IDS/IPSは不正な通信遮断等の防御を行い、患者情報漏洩防止に効果があります。また、イントラ内での不正な通信もブロックします。早期発見と防御を実現する医療機関に必須となる装置です。

2.2 ホワイトリスト方式によるマルウェア対策

医療機器や業務システムにおいて、通常のブラックリスト方式ウイルス対策ソフトを組み込んだシステムでは、ウイルス定義ファイルは増大しCPU負荷も大きくなってきました。ホワイトリスト方式は、業務に必要な正当な実行ファイルのみを実行させ、想定外のマルウェア実行を効果的に防ぎます。

2.3 Web Gateway の導入と活用

閲覧しようとする Web サイトの安全性をチェックすることで、ボットの感染、HTML メール経由のウイルス感染を防止できます。不適切な Web サイトや情報漏洩の可能性のある有害サイトへのアクセスを制限し、フィッシングに代表される悪意ある Web サイトへの誘導を遮断する「入口/出口対策」、情報漏洩対策とコンプライアンスを強化することができます。また、内部から外部に通信を試みる感染クライアントを特定して隔離し、Web サイトを通じた情報流出を防止できます。

スイーツセミナー 3

共催：アライドテレシス(株)

日 時：11月7日(金) 16時00分～17時00分

会 場：G会場（幕張メッセ 国際会議場 3階・中会議室 303）

演題名：病院におけるユビキタス・ネットワーク環境について

～仮想化が活用できる ICT 環境とは～

演 者：山下 芳範（福井大学 医学部附属病院 医療情報部 副部長／准教授
総合情報基盤センター 副センター長 情報セキュリティ部門長）

デジタル化された医療情報を ICT 環境で活用するためにユビキタス環境が必要となる。
これらを実現するための方法や 9 月稼働の新棟での活用について紹介する。